

令和6年度鶴ヶ島中学校

学習シラバス



< 3 学年 >

シラバスとは、学校で行われる授業の年間計画の概要を示したものです。教科の目標やいつ頃に何を学ぶのかを知らせるものです。

学習の流れや評価の観点を理解し、これからの学習計画を立てるのにも役立ちます。学習について、ご家庭での対話のきっかけにしてください。

国語（3年）

●教科の目標

- ・国語を適切に表現・理解する能力を身につける。
- ・言語感覚を豊かにすることによって、国語に対する認識を深め、国語を尊重することができる。

●指導計画

1 学期	4月	深まる学びへ 握手（小説）／学びて時に之を習ふ（漢文）／文章の種類を選んで書こう／ 熟語の読み方
	5月	
	6月	視野を広げて 作られた「物語」を超えて（論説）／説得力のある構成を考えよう／文法への 扉！
	7月	言葉とともに 俳句の可能性（俳句）／俳句を味わう／和語・漢語・外来語
	8月	読書生活を豊かに
2 学期	9月	状況の中で 挨拶（詩）／故郷（小説）／聞き上手になろう／漢字の造語力
	10月	自らの考えを 人工知能との未来（論説）／人間と人工知能と創造性（論説）／多角的に分 析して書こう／合意形成に向けて話し合おう
	11月	いにしえの心を受け継ぐ 和歌の世界（古典・解説）／古今和歌集仮名序（古文・音読）／君待つと （古文）／夏草（古文）／古典名句・名言集
	12月	価値を生み出す 誰かの代わりに（論説）／情報を読み取って文章を書こう
3 学期	1月	未来へ向かって 温かいスープ（随筆）／わたしを束ねないで（詩）／三年間の歩みを振り返 ろう
	2月	
	3月	

●評価方法

【知識・技能】

定期テスト、漢字テスト、授業での取り組み（既存の知識を活用して課題解決を図る活動） など

【思考・判断・表現】

定期テスト、提出物（ノートのメモ等）の記述内容、単元の振り返りの記述、ポートフォリオ など

【主体的に学習に取り組む態度】

授業ごとの振り返りの記述内容、授業内での発言内容、課題解決の際の行動観察 など

教科：社会科（3年）

●教科の目標

社会的な見方・考え方を働かせる。

グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を身につける。

●指導計画

1 学期	4月	5章 開国と近代日本の歩み 明治維新、日清・日露戦争と近代産業
	5月	6章 二度の世界大戦と日本 第一次世界大戦と日本、世界恐慌と日本の中国侵略、第二次世界大戦と日本
	6月	
	7月	7章 現代の日本と世界 戦後日本の発展と国際社会、新たな時代の日本と世界
	8月	
2 学期	9月	1章 現代社会と私たち 現代社会の特色と私達、生活と文化、現代社会の見方、考え方
	10月	2章 個人の尊厳と日本国憲法 人権と日本国憲法、人権と共生社会、これからの人権保障
	11月	3章 現代の民主政治と社会 現代の民主政治、国の政治の仕組み、地方自治と私たち
	12月	4章 私たちの暮らしと経済 消費生活と市場経済、生産と労働、市場経済の仕組みと金融
3 学期	1月	4章 私たちの暮らしと経済 財政と国民の福祉、これからの経済と社会 5章 地球社会と私達 国際社会の仕組み、さまざまな国際問題、地球社会と日本
	2月	公立入試対策
	3月	

●評価方法

【知識・技能】

定期テスト、小テスト、授業での取り組みなど

【思考・判断・表現】

定期テスト、レポートなどの課題

【主体的に学習に取り組む態度】

授業ごとの振り返りの記述内容、提出物（ノート、ワーク）など

教科：数学（3年）

●教科の目標

○数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質や能力を身につける。

●指導計画

1 学期	4月	1章 式の展開と因数分解 ・多項式どうしの乗法 ・乗法公式 ・因数分解
	5月	・式の計算の利用
	6月	2章 平方根 ・平方根 ・平方根の大小 ・平方根の値 ・有理数と無理数
	7月	・近似値 ・ $\sqrt{\quad}$ を含む式の計算 ・平方根の利用
2 学期	8月	3章 二次方程式 ・二次方程式の解き方 ・解の公式 ・二次方程式と因数分解
	9月	・二次方程式の利用
	10月	4章 関数 $y = ax^2$ ・関数 $y = ax^2$ のグラフ ・関数 $y = ax^2$ の値の増減と変域
	11月	・変化の割合 ・関数 $y = ax^2$ の利用 ・いろいろな関数
3 学期	12月	5章 図形と相似 ・相似な図形 ・三角形の相似条件 ・相似条件と証明
	1月	・平行線と線分の比 ・中点連結定理 ・相似な図形の面積比、体積比
	2月	6章 円の性質 ・円周角と中心角 ・円周角の定理とその逆 ・円の性質の利用
	3月	7章 三平方の定理 ・三平方の定理 ・三平方の定理の利用
		8章 標本調査とデータの活用 ・標本調査 ・母集団と標本 ・データを活用して問題の解決

●評価方法

【知識・技能】

・定期テスト ・小テスト

【思考・判断・表現】

・定期テスト ・小テスト ・単元のまとめレポート

【主体的に学習に取り組む態度】

・授業に取り組む姿勢（発言や課題解決） ・ワークへの取り組み ・テストの解きなおし

教科：理科（3年）

●教科の目標

- (1)自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身につける。
- (2)観察、実験などを行い、科学的に探究する力を身につける。
- (3)自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究することができる。

●指導計画

1 学期	4月	〔生命〕 生命の連続性 1章 生物のふえ方と成長 (8)
	5月	2章 遺伝の規則性と遺伝子 (6) 3章 生物の種類の多様性と進化(4)
	6月	〔物質〕 化学変化とイオン 1章 水溶液とイオン (8)
	7月	2章 電池とイオン (7)
	8月	3章 酸・アルカリと塩 (10)
2 学期	9月	〔エネルギー〕 運動とエネルギー 1章 力の合成と分解 (7)
	10月	2章 物体の運動 (10) 3章 仕事とエネルギー (8)
	11月	4章 多様なエネルギーとその移り変わり(3) 5章 エネルギー資源とその利用 (4)
	12月	〔地球〕 宇宙を観る 1章 地球から宇宙へ (5) 2章 太陽と恒星の動き (8)
3 学期	1月	3章 月と金星の動きと見え方 (5)
	2月	〔環境〕 自然と人間 1章 自然界のつり合い (5) 2章 さまざまな物質の利用と人間 (5)
	3月	3章 科学技術の発展 (3) 4章 人間と環境 (8) 5章 持続可能な社会をめざして (4)

●評価方法

【知識・技能】

定期試験、小テスト、観察・実験の取組（レポートの内容・パフォーマンステストなど） など

【思考・判断・表現】

定期試験、授業プリントの課題、観察・実験レポートの考察 など

【主体的に学習に取り組む態度】

授業の取組（ノートの取組や課題の取組状況）、授業の発言内容、課題解決の際の行動観察 など

音楽（3年）

●教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、「音楽的な見方・考え方」を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を身につける。

●指導計画

1 学期	4月	
	5月	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう。 曲想や語感を生かして表現を工夫しよう。
	6月	
	7月	オペラについて知り、名曲に親しもう。
	8月	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう。
2 学期	9月	パートの役割を理解し、言葉や音化の特徴をを生かして、表現を工夫しよう。
	10月	
	11月	日本の歌の良さや美しさを味わい、表現を工夫しよう。 雅楽や能の特徴を理解して、その魅力を味わおう。 世界の諸民族の音楽の特徴を理解してその魅力を味わおう。 ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう。
	12月	
3 学期	1月	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう。
	2月	曲の構成を理解し、音楽を創作してみよう
	3月	

●評価方法

【知識・技能】 定期テスト、提出物、授業での取り組み、実技のテストなど

【思考・判断・表現】 授業での取り組み、実技テスト、提出物 など

【主体的に学習に取り組む態度】 授業内での発言内容、課題解決の際の行動観察など

令和6年度 美術科シラバス 【全学年】

1 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

2 各学年の目標

1 学年の目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
- (3) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

2 学年及び3 学年の目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

3 学習内容

分野； 絵 鑑 彫 彫 刻 デ デザイン 工 工 芸 鑑 鑑 賞

学期	月	1 学年 (45 時間)	2 学年 (35 時間)	3 学年 (35 時間)
1 学期	4	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション
		フェルメール・ゴッホ 鑑	暮らしやすさのデザイン 鑑	自画像 鑑
	5	色の学習・基礎技能の学習 絵	魅力が伝わるパッケージ デ	自己を見つめて 絵 ～自画像を描こう～
	6 7	見て感じて描く 絵 見て感じてつくる 彫	彫	
2 学期	9	文字のデザイン 鑑 楽しく伝えるオノマトペ デ	幻想絵画 鑑 水彩画の技法 絵	彫刻・ファブリックアート 鑑 卒業記念 15の思いをカタチに 彫
	10		心の中の世界 絵 ～形・色・イメージ～	
	11	木工芸品 鑑		
	12	一枚の板から・・・家族への贈り物！ 工	仏像 鑑	ピカソの鑑賞
3 学期	1		四季を感じて 日本の伝統 デ工	コマドリアニメーション KOMAKOMA をつくろう！ デ工
	2	感情を形や色で表そう！ 絵		
	3			美術の力・明日への巣立ち 鑑

3 評価の観点

観 点	第 1 学年	第 2 学年・第 3 学年
知識・技能	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・意図に応じて表現方法を工夫して表している。	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表している。
思考・判断・表現	・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考える構想とともに、主題を生み出し豊かに発想しを練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている。	・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

4 評価方法

<p>知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形や色を見る観察力、それを感じ表現する写実力が身についている。(作品、スケッチ 実技テスト) ・鉛筆や色鉛筆、ポスターカラー、彫刻刀、木工具などの基本的技能を身に付け、表現方法を工夫し創造的に表現し、作品を制作できる。(作品、実技テスト) ・制作過程や用具の使用法や手順などの知識を理解し制作できる。(作品、筆記テスト) <p>思考・判断・表現 (発想・鑑賞)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現の意図と工夫、機能性と美しさ、働きなどについて考えている。(作品、実技テスト) ・主題を生み出し豊かに発想し構想を練ることができる。(スケッチ、作品、実技テスト) ・参考作品、自他の作品から、見方や感じ方を深め、よさや美しさ、感じ取ったことを言葉で表現できる。 (鑑賞発表、鑑賞プリント、筆記テスト) <p>主体的に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業に集中し、意欲的に取り組んでいる。(授業観察、自己評価カード) ・自分の座席で決められたルールや方法を守り、安全に活動できる。(授業観察) ・時間を守り、服装、道具(資料集、ファイル、鉛筆、ポスターカラーなど)の準備ができる。(授業観察) ・作品、プリントの提出期限を守る。(作品、プリント) <p>制作作品をはじめ、授業観察、アイデアスケッチ、自己評価カード、鑑賞プリント、作品カード、学期テスト(筆記と実技)などから総合的に評価する。</p>

5 観点達成度の目安

十分満足できる (100~80%)	→ A
おおむね満足できる (79~50%)	→ B
努力を要する (49~0%)	→ C



体育（3年）

●教科の目標

- ・運動の楽しさや喜びを味わい、運動に親しむ資質や能力を身につける。
- ・集団行動を行う中で、集団の一員としての意識と行動を身につける。
- ・体を動かすことに興味・関心を持ち、自ら進んで体力の向上に取り組むことができる。

●指導計画

1 学期	4月	体育理論、体づくり
	5月	体づくり、陸上Ⅰ
	6月	器械運動、水泳
	7月	水泳
	8月	球技Ⅰ（バレーボール）
2 学期	9月	球技Ⅰ（バレーボール） 保健 健康と環境・健康な生活と疾病の予防③
	10月	武道（柔道）・球技Ⅱ（ソフト）
	11月	陸上Ⅲ（長距離）
	12月	陸上Ⅲ（長距離）、ダンス
3 学期	1月	ダンス、球技Ⅲ（サッカー）
	2月	球技Ⅲ（サッカー）
	3月	体づくり

●評価方法

【知識・技能】

- ・運動の特性に応じた技能を身につけるとともに、自己の能力に応じた技能を高めることができる。（実技テスト）また、運動の特性や学び方を理解するとともに、ルールやマナーなどの知識を身につけている。（定期テスト）

【思考・判断・表現】

- ・自分の能力に適した課題をもって、練習の仕方を工夫しようとしている。（学習カード、話し合い活動等）

【主体的に学習に取り組む態度】

- ・運動の特性に関心を持ち、楽しさや喜びを味わえる。また、仲間と協力し安全に留意して取り組もうとする。（授業態度等観察）

技術・家庭科（技術分野） （3年）

●教科の目標

学習を通して生活や技術に関する実践的体験活動を行い、よりよい生活の実践や持続可能なことを考える力を身につける。

●指導計画

1 学期	4月	材料と加工の技術 金属加工 材料の性質・特徴 金属の加工法を「知る」 穴あけ・切断・切削・折り曲げ・仕上げ方 金属を使ったオリジナル作品の作成 設計 作品のデザイン 製作 枠の制作 木材部分、ゴムの部分 金属の流し込み 切断 切削 仕上げ 評価 作品提出
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
2 学期	9月	材料と加工の技術 木材を使ったオリジナル作品の制作 設計 作品のデザイン 木材の加工 切断 切削 仕上げ 作品の提出
	10月	
	11月	
	12月	
3 学期	1月	情報とコンピュータの学習をする。 ワードプロセッサソフトウェア、表計算、プレゼンテーションソフトウェアの使い方を知る プログラミングの学習
	2月	
	3月	

●評価方法

【知識・技能】

テストや作品により評価する。

【思考・判断・表現】

学習プリントで評価する。

【主体的に学習に取り組む態度】

提出物や授業態度で評価する。

技術・家庭科（家庭分野）（3年）

●教科の目標

衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を身につける。

●指導計画

1 学期	4月	【家族・家庭と子どもの成長】 ・ 幼児の体の発達
	5月	・ 幼児の心の発達
	6月	・ 幼児の生活習慣 ・ 幼児の遊びと発達
	7月	・ 幼児の遊びを支える
	8月	
2 学期	9月	・ 幼児の遊び
	10月	↓ ・ 幼児とふれあい体験
	11月	
	12月	・ 子どもの成長と地域
3 学期	1月	【生活の課題と実践】
	2月	・ 計画 実践 発表
	3月	

●評価方法

【知識・技能】

ワークシート・定期テスト・技能テスト・実習

【思考・判断・表現】

ワークシート・定期テスト・実習

【主体的に学習に取り組む態度】

ワークシート・振り返りカード

英語（3年）

●教科の目標

- ・日常や社会的な話題について、聞いたり読んだりして要点を捉えることができる。
- ・日常や社会的な話題について、自分の考えや感想を要点を抑えて英語で表現することができる。

●指導計画

1 学 期	4月	Unit 1 Bentos Are Interesting! 1・2年の復習・ask [tell / want] ~(人) to... It is ~ (for+人) to... / 主語+be 動詞+形容詞+that ~.
	5月	Unit2 Good Night. Sleep Tight. 主語+動詞+(人)+疑問詞節 / 主語+動詞+人など+that ~. 道案内をしよう②（電車の乗り換え）
	6月	Unit 3 A Hot Sport Today 主語+動詞+目的語+補語（名詞 / 形容詞） 主語+動詞+目的語+動詞の原形
	7月	Unit 4 Sign Languages, Not 分詞の後置修飾（現在分詞・過去分詞）
	8月	1学期の復習など
2 学 期	9月	Unit5 The Story of Chocolate 関係代名詞（主格）who / which / that
	10月	Unit 6 The Great Pacific Garbage Patch 関係代名詞（目的格）which / that / 省略
	11月	ディスカッションをしよう あなたの町を世界にPRしよう（復習） 非常時のアナウンスを聞こう
	12月	Unit7 Is AI a Friend or an Enemy? 仮定法過去 / I wish+主語+（助）動詞の過去形
3 学 期	1月	中学校の思い出を残そう（復習） Reading（復習）
	2月	復習
	3月	

●評価方法

【知識・技能】

定期テスト・単語テスト・音読テスト・授業での取り組み（会話活動での応答）・リスニングテスト

【思考・判断・表現】

定期テスト・提出物の記述内容・パフォーマンステスト・リスニングテスト

【主体的に学習に取り組む態度】

提出物の記述内容・授業の振り返り内容・授業中の英会話の応答等の内容と姿勢